

大東市長 様

令和2年3月2日

令和元年度提案公募型委託事業に関する報告書

団体名：介助犬のひろば実行委員会

事業名：北河内ユニバーサルマップWEB化による魅力発信

1. 実施内容
2. 事業の報告

1. 実施内容

5月29日	大阪産業大学商学科藤岡ゼミ、鈴木ゼミ生に対し事業説明会
5月30日	大東市教育委員会渡邊課長と打ち合わせ
	介助犬体験教室会場校および開催スケジュール決定
6月12日	第1回 WEB 勉強会(大阪産業大学)
6月18日	第2回 WEB 勉強会(D-Biz 大東ビジネス創造センターにて J:COM の取材)
6月19日	第1回実行委員会・野崎商店街大学
6月20日	大東市教育委員会主任教頭会で体験教室説明・参加校募集
6月21日	J:COM デイリーニュース北河内で WEB サイト作成の様子が放映
6月26日	第3回 WEB 勉強会(D-Biz)
7月3日	第4回 WEB 勉強会(D-Biz)
7月10日	第5回 WEB 勉強会(D-Biz)
7月17日	第2回実行委員会(聴覚障害者・視覚障害者の参加)・野崎商店街大学
7月29日	歴史民俗資料館見学(手話通訳付)、バリアフリー調査(野崎)(J:COM 取材)
7月30日	バリアフリー調査(野崎)
7月31日	バリアフリー調査(野崎)
8月1日	バリアフリー調査(野崎)、J:COM デイリーニュース北河内で放映
10月2日	第6回 WEB 勉強会(D-Biz)
10月16日	実行委員会(視覚障害者参加・J:COM の取材)・野崎商店街大学
10月17日	J:COM デイリーニュース北河内で介助犬のひろば準備の様子が放映
10月23日	第7回 WEB 勉強会(D-Biz)
11月8日	野崎観音バリアフリー調査(毎日新聞取材)、会場下見
11月13日	大東市より介助犬のひろばイベントのプレスリリース
11月19日	毎日新聞にバリアフリー調査の様子が掲載
11月22日	大東市役所 FB ページにてイベントの紹介
11月27日	読売新聞みんなでお出かけコーナーにてイベントの紹介
11月30日	介助犬のひろば会場準備
12月1日	介助犬のひろばイベント開催(J:COM の取材)
	介助犬のひろばホームページ公開
12月2日	大東市内の小中学校で介助犬体験教室開催
12月3日	大東市内の小中学校で介助犬体験教室開催
12月4日	大阪産業大学商学科のホームページで活動を詳細に紹介
12月6日	J:COM デイリーニュース北河内で介助犬のひろばの様子が放映
2月28日	ホームページに JR 住道駅版、JR 四条畷駅・JR 忍ヶ丘駅版の北河内ユニバーサルマップを掲載

2. 事業の報告

計画した事業

- (A) 北河内ユニバーサルマップ WEB 化
- (B) 介助犬のひろばイベントの開催
- (C) 小学校での介助犬体験教室の実施

計画時の期待する効果

- 1 対象エリア（野崎駅周辺）の魅力を発信し、障害がある方でも利用しやすいお店がスマホから探せる
- 2 介助犬、盲導犬、聴導犬使用者をお呼びし、様々な配慮が必要であることを学び、自分ができること、街のあるべき姿を考えるきっかけとし、障害があっても暮らしやすい街づくりを行う。
- 3 ほじょ犬に接する機会を増やし、街で会った時、相手が困っているとき、施設や店舗を利用する際に気持ちのよい振る舞いができるような生涯学習の機会・きっかけとする

結果

(A) 紙ベースの北河内ユニバーサルマップ、JR 野崎駅版を WEB サイトからでも閲覧、検索できるようにホームページを作成した。紙面の都合で割愛していたほじょ犬の説明や以前の活動内容も掲載することができた。ただし、思いのほか作成の準備が大変で、調査内容を反映させるまでには至っていない。また、WEB サイトの更新のルールについても決めきれていないので、来年度以降の課題としたい。

(B) 全国から介助犬使用者が集まり、ご自身の体験をお話ししていただくとともに、絵画展やアロマ教室など、その能力を存分に発揮してもらう良い機会となった。また、盲導犬使用者の多才ぶりや、聴導犬使用者さんの魅力あふれる語り口とデモンストレーションは多くの聴衆を惹きつけていた。今回初めて、3種類のほじょ犬（介助犬、盲導犬、聴導犬）が集まることで障害の多様性が明らかになり、合理的配慮が深みを持って受け取られたと感じている。今年開催予定の第13回日本身体障害者補助犬学会では、これまでの成果を市民の方々に存分に発揮してもらうよい機会になると考えられる。

(C) 大東市内の全部の市立小学校3年生を対象に、2日間4校を会場に実施し、約1,000名の参加があった。障害の理解、生き物との共生、犬の能力、他者との信頼関係についても学ぶ良い機会になったと考えている。残念ながらアンケートに関して実施できなかったのも、次回は計画段階から、協力してもらい学習効果を明らかにしていく。

～みんなで支える暮らしやすいまちづくり～

介助犬のひろば

in 北河内 2019

参加
無料

募金は
大歓迎

開催日：2019年12月1日(日) 10:00-16:00

場所：アクティブスクエア・大東

大切なパートナーとして使用者と二人三脚で歩む
介助犬について楽しく学べるイベントです



●落語・オカリナ演奏



●使用者のお話し



●訓練犬とのふれあい



十川ももこ

●演歌ミニコンサート



安藤一成

●歌と手話ミニコンサート



山内稔

●絵画展



- 盲導犬デモンストレーション
- 介助犬デモンストレーション
- バリアフリー教室
- 記念撮影コーナー
- クイズラリー(先着順で景品あり)
- チャリティーグッズ販売
- 各種ワークショップ

遊びにきてね♡



介助犬って どんな犬？

病気や事故などで体が不自由になった人の日常生活を手助けしてくれる介助犬。落ちたものを拾ったり、ドアを開けたり、指示したものを持ってきたり、いろんなサポートをしてくれる心強いパートナーです。



主催：介助犬のひろば実行委員会



野崎駅より徒歩5分
※会場には公共交通機関でお越し下さい

プログラム

10:00～12:00	●ミニコンサート ●落語 ●盲導犬デモンストレーション ●オカリナ演奏
13:00～14:00	●介助犬デモンストレーション ●使用者のお話し
14:00～15:00	●バリアフリー教室
15:00～16:00	●ミニコンサート

終日

●山内絵画展
●訓練犬とのふれあい
●記念撮影コーナー
●クイズラリー(先着順で景品あり)
●チャリティーグッズ販売
●各種ワークショップ



★手話通訳が必要な方は 11/22(金) までに御連絡ください。

出演者



三谷アキヨ

とてもアクティブで多才な盲導犬使用者。今回は趣味の落語とオカリナ演奏を披露。



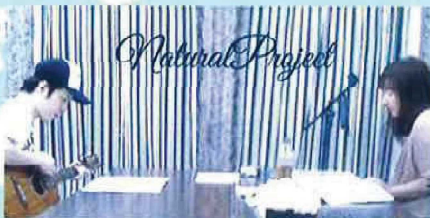
十川ももこ

野崎を中心に活動する演歌歌手。プロ野球オリックス戦のオープニングでも若が代合唱を披露。今年メジャーデビュー。



安藤一成

手話シンガー。歌と手話にのせて補助犬ソングを全国に届けています。今年、クラウドファンディングで啓発ソングのCD/DVD化に成功。



NaturalProject

音楽家同志のセッショングループ。ボーカル Yuka は、難病で車椅子になりながらも、介助犬との出会いや音楽仲間との絆で、新しい生き方を教えてもらいながら活動中。

山内絵

平成 12 年に交通事故で受傷、10 年前に介助犬の存在を知り、7 年前より介助犬ティーターとペアを組む。趣味は旅行と絵画。2018 年あいちアール・ブリュット展優秀賞受賞。

北河内ユニバーサルマップ JR 野崎駅 WEB 版公開

障がいやハンデ、身体の不自由があっても、ちょっとした配慮があれば、街に出ることができます。お店やまわりの人のちょっとした心配り、気配りで街はぐっと暮らしやすくなります。



協賛募集中

本イベントやマップ調査、WEB サイト運営のためのスポンサーを募集しております。一口 5 千円からとなっておりますので、ぜひ御協力のほどよろしくお願いたします。

ご協賛申込書

お名前	
電話番号	
ご住所 〒	
ご協賛額 5,000 円 ×	□ = 円

郵便振替用

記号 14050 番号 57478431
 名義人: カイジョケンノヒロバインキタカワチジッコウインカイ
 (介助犬のひろば in 北河内実行委員会)

お振込先

銀行振込用

銀行名: ゆうちょ銀行 支店名: 四〇八店 (ヨンゼロハチ)
 ・口座種類: 普通預金
 ・口座番号: 5747843
 ・口座名義: カイジョケンノヒロバインキタカワチジッコウインカイ
 (介助犬のひろば in 北河内実行委員会)

主催

介助犬のひろば実行委員会

後援

(含申請中)

厚生労働省、大阪府、人東市、四條畷市、東大阪市、門真市、守口市、枚方市、交野市、大東市教育委員会、四條畷市教育委員会、大東商工会議所、(一社)大阪府作業療法士会、(公社)大阪府理学療法士会、(公社)日本義肢装具士協会、(一社)日本リハビリテーション工学協会、大阪府中小企業家同友会大東支部

お問い合わせ

TEL.072-875-8037

川村義肢株式会社
 野間(のま)、剣持(けんもち)

E-mail: kaijokennohiroba@gmail.com



